当日は開会に先立ち、午前九時からメーカー朝礼が行われ、鷲見社長が「今日は昨年を上回る来場者六百二十人を予定。出展メーカーも昨年より六社増え百三十五社となった。秋空のもと、表はさわやかな天気。会場内は皆さんの熱気で暑く、皆さんの笑顔は涼しく、

の構成は、入り口に出展各社のイチオシ商品を並べたコーナーを設置。受付のす

あいさつする鷲見社長

賑わう会場

「チェックザギフト」

school revolution
「スクール・レボリューション」

店頭活性化見本市開く

組合員約50社が来場

文具ユニオン

東京都紙文具商業協同組合（略称文具ユニオン、原島博理事長）は、十月二十三日午後三時から、東京・柳橋の共和フォーラムで「第二十五回店頭活性化見本市」を開催。組合員約五十社が来場した。

当日は、午後三時から開会式が行われ、販促店頭活性化委員会の谷委員長（不

あいさつする谷委員長

方眼ノートゼミナール盛況

市民60人が参加

柳井市の「柳井ゲンキ会」主催

山口県柳井市で二店舗を展開する専門店、木阪賞文堂（本社柳井市）の木阪泰之社長が代表を務める「柳井ゲンキ会」は十月二十二日、柳井市の柳井商工会館で「頭がいい人はなぜ、方眼ノートを使うのか？」の著者である高橋政史氏を招き、地元市民を対象にした「得する街のゼミナール」を開催。有料にもかかわらず、予定の人数を上回る六十人が聴講した。

今回のテーマは「頭がよくなる13歳からの方眼ノートゼミナール」。主催した「柳井ゲンキ会」は、平成八年に発足。柳井市を中心に、組織の大小を問わず、商売を通してお店や地域の「元気」を創造する異業種の集合体で、「月刊GENKI－TIMES（ゲンキタイムス）」の発刊と、フェイスブックを通じて地元に対してPR活動を行ってきた。平成二十五年から「柳井あんしん倶楽部」という名称でまちのコンシェルジュ活動も開始。翌二十六年からは、地元ケーブルテレビとタイアップして「ゲンキ数珠つなぎ」という番組もスタートした。異業種がチームを組むことで「小さなまちのアナログ版アマゾン」を目指している。

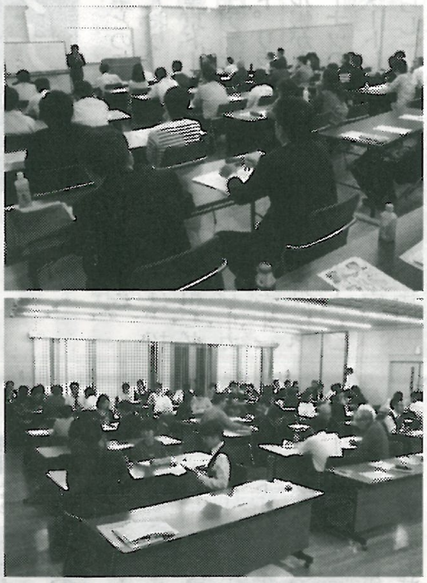
今回のゼミナールもその活動の一環として開催されたもので、当日は小学六年生から七十代の人まで幅広い年齢層が参加。親子連れ、市職員、県職員、教師、税務署員、企業役員、従業員、一般市民など、業種も幅広く、市民のノートへの関心の高さが伺われた。

講師の高橋政史氏

講義では、プロジェクターは一切使わず全て「板書」。講師の高橋氏監修の「ロジカル・シンクノート」（ナカバヤシ）も教材として活用し、方眼ノートの威力、効用にため息が漏れるほど、終始緊張感にあふれるゼミナールになったという。

高橋氏は、講演の翌日の十月二十三日に自身のフェイスブックで「人口三万五千人ほどの柳井市での講演。募集人数五十名のところを六十名近い方がお見えいただきました。日本全国の中で、方眼ノートを実践されている方の対人口比が一番多い市になるかと思います」とコメント。

木阪賞文堂社長、柳井ゲンキ会代表の木阪泰之氏は「地元の小さな商店や企業は『学校』（学びの場）であることが大切だとおもっており、『得する街のゼミナール』はそのカタチのひとつ。このたび縁あって文具ファンの高橋先生を柳井に招くことができ、大変感激しました。すぐPCに向かわずに、まずはノートに書くこと、フレームを意識することなど、未だに余韻に浸っています。ゼミナール終了後一週間経ちますが、受講した方々から方眼ノートを活用した経過報告・結果報告を続々と寄せて頂いております。今後も一商店主として、また文具店主として地域の皆さんのお役に立ちたいと考えています」と述べている。


当日の講義風景（上）、ロジカル・シンクノートも活用（下）

二屋）が、「ユニオンの
流システムが変わり一カ
ほど経つが、組合員と直
取り引きされている出展
の方々は相互によく確認

PILOT

湘南ベルマ

サッカーJ1への昇格
確定している「湘南ベ
マーレ」のオフィシャル
ラブパートナーを務める
イロットコーポレーシ
ン（本社東京、渡辺広基
長）は、既報の通り十
十九日の対ファーレン長
戦を「PILOTスペシ
ルデー」として開催。渡
社長をはじめ、優勝決定
のホームゲームというこ
もあって、Jリーグの村
満チェアマンも訪れ、優
シャーレの贈呈で最後ま
盛り上がった。

渡辺社長も参加した優

---

eyes

は毎
終了
会を
厳し

報告されている
今年の意見交換
な意見が次々と
年とはかなり様
特に話題とな
ザーフェアで、
「ぶんぐ博」、神
戸オフィスフェ
連が「文具フェ
川県連が「神奈
品展」について
また、宮城県連

発行所
株式会社ステイショナー
東京都千代田区神田錦町1-10
（〒101-0054）
電話（03）3291-8438代
FAX（03）3295-4618
発行人 横山加津博

The Stationery
旬刊 ステイ